■ Internet Explorer 8, 9, 10 で TLS 1.2 を有効にする方法

以下の手順で TLS 1.2 を有効にできます。

Internet Explorer を起動し、「ツール (☆)) 」>「インターネット オプション」をクリックしてください。
 ※Internet Explorer 8 の場合は、「ツール」から「インターネット オプション」をクリックしてください。
 ※Internet Explorer 9,10 の場合は、 ☆ から「インターネット オプション」をクリックしてください。

| 🔾 🗢 🖻 about:blank | ✓ 4 × P Bing | • ٩ |
|------------------------------|---|--------------------------------|
| ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) | ツール(T) ヘルプ(H) | |
| 🚖 お気に入り | 閲覧の履歴の削除(D) InPrivate ブラウズ(I) 接続の問題を診断(C) 最終閲覧セッションを再度開く(S) | Ctrl+Shift+Del Ctrl+Shift+P |
| | InPrivate フィルター InPrivate フィルター設定(S) | Ctrl+Shift+F |
| | ポップアップ ブロック(P) SmartScreen フィルター機能(T) アドオンの管理(A) | * |
| | 互換表示(V) 互换表示設定(B) | |
| | このフィードの購読(F) フィード探索(E) Windows Update(U) | • |
| | 開発者ツール(L) インターネット オプション(0) | F12 |
| | | |
| 。 設定を変更します。 | | 🖓 🔻 🔍 100% 👻 🖉 |

2.「詳細設定」タブをクリックしてください。



3.「TLS 1.2 の使用」にチェックを入れ、「OK」をクリックしてください。

※なお、SSL 3.0、TLS 1.0、TLS 1.1 は脆弱性が確認されております。チェックを外すことで無効に できます。

| インターネット オプション 🔹 💽 🛃 | | |
|--|--|--|
| 全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定 | | |
| 設定 | | |
| | | |
| ▼ エンコードされたアドレスについて情報バーを表示する ▲ | | |
| | | |
| ■ ビイエリティ ■ DOM 7 トレージを右対にする | | |
| ▼ DOM ストレーンを有効にする ▼ POST の送信が POST を許可しないパーンにU以てしたされた場合に響く | | |
| SmartScreen フィルター機能を有効にする | | |
| SSL 2.0 を使用する | | |
| SSL 3.0 を使用する | | |
| TLS 1.0 を使用する | | |
| TLS 1.1 の使用 | | |
| ▼ TLS 1.2 の使用 | | |
| ☑ オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする* | | |
| サーバーの証明書失効を確認する* | | |
| * Internet Evolorer の再開後に存物になります | | |
| | | |
| 言并希望实定。在1发元(五) | | |
| Internet Explorer の設定をリセットします | | |
| Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット(S)… | | |
| ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。 | | |
| | | |
| ① いくつかの設定は、システム管理者によって管理されています。 | | |
| OK きャンセル 適用(A) | | |

以上の設定により、TLS 1.2 が有効になります。

以上